

高台だより

H26年6月号
No.349
発行責任者
栗原千秋
会員329世帯
全372世帯
ホームページは
taka-dai.info
自治会誌
昭和61年4月
手をつなごう
高台自治会で
背景はかきつばた

高台夏まつりの概要が固まりました 8月23日(土)に実施

今年の「高台夏まつり」は、8月23日(土)午後5時(お地蔵さん祭は4時から)から3号公園(お地蔵さん館)で行われます。今「夏まつり」部会を中心とした準備を進めていて、日程が不表のようになりました。詳細はこれから詳しく話していきます。

このお地蔵さんの作業は、常任委員やブロック委員などの役員だけで到底できるものではありません。公園整備・会場設営・模擬店下拵え・販売担当など、多くの皆さんの協力を期待しています。

なお今年立ち上げた「自治会サポーター制」に登録いただいている皆さんの力強い協力も是非お願いいたします。

全員参加で親睦を深めるとも、「月涼しく清風わたる夏の夕べのひとときを、皆さんで楽しみたいと思っております。



昨年のお地蔵さん、会場風景

月日	作業内容
7月12日(土)	第2回夏まつり部会
中旬	自治会サポーター会合
8月9日(土)	第3回夏まつり部会
	夏まつり特集号発行
	無料チケット配付
17日(日)	3号公園整備
22日(金)	会場設営、下拵え
23日(土)	午前 同上
	夏まつり当日
24日(日)	後片づけ、慰労会

「ふれあいサロン」開催

「高台安心見守り隊」の相互交流の場「ふれあいサロン」は、毎月定期的に3号公園で開催されています。第6回は6月30日(月)の14時から、国産初の総天然色映画昭和の6年作品喜劇「カレン故郷に帰る」を楽しみます。

木下圭介監督、高峰秀子主演、弟の木下中司作曲の挿入歌「そはの花咲く」は名曲として知られています。全編を浅間山麓でロケ撮影され、懐かしき軽井沢軽便鉄道も映っています。

映画を楽しんだあと、喫茶で歓談したいと思っております。



★今回は少し酒類も出しますので、是非お集まりください。予約不要無料です。

子供会

5月17日(土)高台子供会主催「たけのこ掘り」が、約40名の参加で行われました。晴天に恵まれ、金ケ原の竹林で2時間大いに楽しみました。このイベントには、高台自治会からも参加して手伝いをしました。これからも自治会と子供会が共同協力して行うイベントを増やしていきたいと思っております。

日本赤十字社社務募集にご協力お願いします。日赤広報や募金表を配布していますので、奮闘いただければ、6月末日までに各ブロック委員にお渡しください。赤十字に集められた募金(全国から約4千億円)は、災害救援や社会奉仕、国際活動などに使われます。

部会報告

スポレク

第1回の「スポレク部会」(リーダー 小島・中西、部会員14名)が開かれ、10月5日(日)の市民大運動会と、11月に行われる隔年開催の「高台日帰りバスツアー」について検討しました。運動会については、今年も全種目参加で頑張りたいと思っております。



和歌山 マリーナシティ

バスツアーについては、岡山や丹後方面なども検討しましたが、雨天でも楽しめるように、和歌山マリーナシティなどを予定しています。ここではテーマパークや黒潮市場、天然温泉、魚釣り、特産品などそれぞれが楽しめます。

防犯防災

第1回「防犯防災部会」(リーダー 井部 部会員20名)が開かれ、次のイベント日程が決まりました。
●7月14日(月)「門灯・街路灯点パトロール」(7時半) ●11月23日(日)「高台」防災・避難訓練(兼)長5小学校総合防災訓練、防災フェスタ(12月28日(日)・29日(月)「年末特別警戒パトロール」などです。

長岡京市内には7台の防災用サイレンが設置されており、高台に一番近いのは、金ケ原自治会館のサイレンです。サイレン吹鳴には次の2つのパターンがありますのでご承知おきください。

★「1分吹鳴・5秒休」(3回) 避難勧告や避難指示の場合です(避難命令という区分はありません。避難勧告で避難開始、避難指示で直ちに避難してください)



金ケ原のサイレン

★「5秒吹鳴・6秒休」(2分間) 火災時消防団の緊急招集の連絡です(高台には自主防災会はありませんが消防団はありません)

美化衛生

第1回「美化衛生部会」(リーダー 三原、部会員18名)が開かれ、自治会の大きな収入源となっている「毎月第3木曜日の「フルミ回収」」について、仕分け処理の担当を決めました。また公園清掃・街路樹下枝切り・街路樹落ち葉清掃(詳細日程は未定)などについても検討しました。

福祉

第1回「福祉部会」(リーダー 三原、部会員15名)が開かれ、25年度の活動が紹介されたあと、26年度のイベント日程が決まりました。
●6月21日(日)「日本赤十字募金」
●8月1日(土)「社会福祉協議会募金」
●10月1日(日)「赤い羽根共同募金」(兼年末助け合い)を行います。また「夏まつり」では、0歳以上の方「敬老お楽しみ袋」(11月15日(土)・16日(日)・17日(月)の「敬老風食懇談会と古希お祝いの会」などが決まりました。またブロック委員と皆さんから福祉のことなどで相談を受けられた場合は、民生児童委員の100円の田尻さんまでご連絡ください。



昨年の敬老風食懇談会

会員動向

入居入会
7B 2・13・8 長谷川元一さん
自治会や高台福祉の会で活躍された100歳の権崎雄次さんが100歳を迎えられました。享年100歳、100歳をお祈りいたします。

オトナリさんの独り言

6B 酒井清さん



高台の皆様「ただいま、はじめまして」33年ぶりに帰って参りました。こちらに引っ越した当時は、周辺は空き地だらけだったので、スパーなどもありませんでした。今家が建ち並んだものの、スパーがなく、ちょっと不便を感じています。オムロンの研究所から東京へ転勤を命じられた時、「高台のお友達と別れるのはイヤ」と嫌がる子供達に「毎日のように東京アイズランドへ行ける」と諭して千葉県浦安市へ引っ越しました。息子が東京工業大学へ入学し博士課程に進み海外留学生を指導するチューターになると毎晩遅くなるので、浦安を離れ大学や自由が丘に近い世田谷区の奥沢に住居を移し、そこで便利な都市生活を20年間過ごしました。

オムロンを定年退職した後は、三井物産で特許関係の仕事をしたから、玉川地区の健康いはん会の役員、歩行会、卓球クラブ、囲碁クラブ、男の料理クラブなどの活動を楽しんでおりました。妻は世田谷区の区民講師、消費意欲のサポーター、ゲートキーパーとして小、中、高、大学などで出前講義を行ったり、世田谷区の行政審議会審議委員も務めました。

子供たちが結婚してそれぞれの家庭を持って十数年、これらの活動を続けながら、夫婦二人だけの海外鉄道の旅をしました。団体旅行でなく、自分達で、飛行機、国際列車、バス、地鉄などのスケジュールを組みホテルなども予約して、各国の都市や名所を自由気ままに巡りました。全てが手作りのなので、ハードワークでしたが、幸いトラブルは無いまま、ヨーロッパの主要都市はほぼ踏破しました。高台の生活に慣れ、少し落ち着いた世界一周の旅をしたいと思います。3年前、兄を見送ってからは、東京で生活を実践し続けるつもりです。東京でできたかった「土いじりがいね」と夫婦の意見が一致したので、高台の家を建て替え、昨年10月に帰ってきました。野菜や果樹づくりに初めでしたが、夫婦とも水やり草取り虫取り等、毎日奮闘しています。高台の皆様、お気軽にお声をかけていただければ嬉しく思います。